



討議資料

浜松市議会議員



Vol.50 (最終号)

ひらま通信

令和5年4月14日発行

令和5年 第1回浜松市議会定例会報告

桜前線が日本列島を縦断する季節となりましたが皆さまお元気でしょうか。私はこの定例会において会派代表質問を行いました。内容は浜松市のエネルギー政策や大雨災害対応、中山間地域振興など7項目についてです。

私が12年間の議員活動を経験して感じるのはスピード感の欠如です。現在浜松市が抱えている課題は多様化且つ、複雑化しており、これまでの延長線の対応では解決しません。社会の変化に柔軟に対応し、今後は縦割りによる組織の弊害や前例主義の考え方から脱却し、やらまいか精神でチャレンジする気質を発揮して取り組んでいただくことに期待したいと思います。

行政区の再編は、長い時間をかけて議論してきましたが、今議会での条例案可決により、現在の7区を中央区、浜名区、天竜区の3区とすることに決定しました。施行日は令和6年1月1日の予定です。

さて、私の任期は令和5年4月末までとなりました。これまでの12年間、皆さまから頂いた温かいご支援に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

浜松市議会議員 ひらま 良明



所属会派市民クラブを代表して最後の議会質問に登壇

令和4年度2月補正予算・令和5年度当初予算の主要事業(抜粋)

政策実現

いっちょお！の機能拡充

LINEを利用した土木スマホ通報システム「いっちょお！」に新たなメニューが追加されます。(市民クラブ提案)

○追加メニュー

- (1) 路上死亡動物の回収依頼
- (2) 不法投棄の通報
- (3) 公園維持管理の通報

○稼動時期：令和5年8月より



出産育児一時金の増額

令和5年4月から**42万円→50万円**に引き上げられます。浜松市議会が平成30年に国へ意見書を提出してから約5年経過していました。(平間議会提出)

平成30年発行のひらま通信32号より→



政策実現 静岡県初

軽自動車税種別割課税免除

浜松市税条例の一部改正

軽自動車税について、4月1日時点で店頭の使用しない中古商品軽自動車等のうち、市長の定めるものについて、軽自動車税種別割を課さないことになりました。(市民クラブ政策提言)

二輪車と軽自動車の軽自動車税が対象

施行：令和6年4月1日より

環境経済委員会の副委員長として2年間の在任中のご協力に対するお礼を兼ねて挨拶をしました。



議案の詳細はこちらから→

質問 本市のエネルギー政策について

本市のエネルギー政策について、鈴木康友市政の4期16年間の総括と今後の取組方針について伺う。

答弁 2011年に発生した東日本大震災は、我が国のエネルギー政策に大転換をもたらした。分散化によるエネルギーの安定確保が必要であると痛感し、2012年に「新エネルギー推進事業本部」を立ち上げ、独自のエネルギー政策に取り組んできた。2020年には「浜松市“RE100”」を表明するなど、再生可能エネルギー導入量で日本一を実現し、そして現在に至るまで維持し続けている。また、電力の地産地消、資金の市内循環による経済活性化を目的とした株式会社浜松新電力の設立など、官民連携により“オール浜松”体制でエネルギー政策を推進することができた。今後も、市民生活や産業活動を支えるエネルギーを都市インフラとして確保する政策を進め、「エネルギーに対する不安のない強靱な脱炭素社会」の実現を目指していく。



市民クラブ代表平岡良明の質問に答弁をする鈴木康友市長

代表質問の詳細はこちらをご覧ください →



質問 二輪車産業振興について

本市は「バイクのふるさと浜松」として二輪車産業振興に取り組んでいる。これまで二輪車の産業振興について、国への意見書提出や軽自動車税などの市税条例改正に反対する討論や、バイク駐車場などの社会基盤整備、普及促進のための補助金創設などを提言してきた。そこで、本市の二輪車産業政策ロードマップの取組状況と「第11回バイク・ラブ・フォーラム」開催準備について伺う。また、ライダーの利便性が向上する駐車場施設の環境整備について伺う。

答弁 本市では、世界的なバイクメーカー創業の地・浜松から、バイク文化の発信及び交通安全啓発を目的に「バイクのふるさと浜松」を2003年から開催している。イベントは秋頃、本市をメイン会場とし、関連イベントの開催のあり方や相互PR策について調整を続け、双方の事業効果を高めていきたいと考えている。加えて、「名古屋モーターサイクルショー」への出展や「鈴鹿8時間耐久ロードレース」でのPRを予定している。

また、本市は125ccまでを駐車可能とする改正自転車等駐車場条例を本年1月1日に施行し、天竜川駅南口東駐車場ほか12施設が新たに駐車可能となる等、バイク利用の拡大に努めている。より利用しやすい施設環境の整備として、ヘルメット等が収納可能な専用ロッカーを設置している事例や、駐車スペースを十分に確保した駐車場整備に対するニーズを確認している。

■ ひらま良明 令和5年1月～3月の活動紹介(一部抜粋)



天竜浜名湖鉄道「どうする家康号」出発式(天竜二俣駅転車台)



静岡県オートバイ事業協同組合挨拶



鈴木康友浜松市長を囲む会



本田労組4BLLレク



ホンダロジスティクス労組静岡ブロック組合員との語る会

12年間議員活動を支えて頂きありがとうございました。

高橋後援会長より:ひらまさんは浜松で働く人の困りごとの解消はもちろん、浜松【ものづくりの活性化】として特にバイクの普及促進に向けた熱い想いと共に12年間走り切ってくれました。結果、待機児童のゼロの達成、バイクの駐輪場の増設など、成果が数字や形で明確になっています。12年間本当にありがとうございました。



後継者 はない洋介の紹介



はない洋介です。SNSで情報を発信しています。是非ご覧ください！



【編集後記】

これまで『ひらま良明』の活動を皆様に分かりやすく伝えられるよう、作成してきましたがいかがでしたでしょうか？今回の『ひらま通信vol.50』が最終号となります。12年間に渡りご愛読いただき誠にありがとうございました。

全国本田労働組合連合会 静岡地方協議会

議長 高橋 淳一郎

〒433-8501 浜松市中区葵東1-13-1 (TEL) 053-436-5924

SNSでも情報を発信しています

